

平成29年度事業報告書

平成23年度から公益財団法人として再スタートし、国際化を取り巻く環境が大きく変化する中、平成25年度に策定した山口県国際交流協会活動計画に基づき、民間国際活動団体の中核的組織として、厳しい財政状況下、さらに事業の重点化や効率化に努め、県民や時代のニーズを踏まえた事業を展開するとともに、継続事業についても効果的な実施に努めた。

平成29年度事業の実施状況は、次のとおりである。

1 協会運営事業

協会の運営基盤の強化を図るため、協会事業のPR及び賛助会員・事業用寄付金の募集を行った。

(1) 国際交流基金の造成

- 県・市町出捐金 平成11年度から休止
- 民間出捐金 実績なし

(2) 協会事業のPR及び賛助会員・事業用寄付金の募集

ア パンフレットの配布等による協会事業のPR

- 県観光スポーツ文化部合同会議 (4月6日 県庁)
- 留学生ホームビジット交流登録説明会 (4月15日 山口市)
- 多文化共生国際カフェ (ウクライナ・スペイン・ロシア・ガーナ・イタリア)
(4月22日 ほか山口市ほか)
- 青空天国いこいの広場 (5月5日 山口市)
- 外国人住民のための日本料理教室 (5月13日 下関市)
- 国連山口県本部総会・講演会 (5月16日 山口市)
- 留学生ホームビジット交流対面式 (5月20日 ほか下関市ほか)
- 山口県総合防災訓練 (5月28日 下関市)
- イスラムを知る連続セミナー(3回) (6月3日 ほか山口市)
- 外国人住民のための防災教室 (6月18日 ほか防府市ほか)
- 多文化共生フォーラム (7月2日 山口市)
- 県被害者支援連絡協議会総会 (7月21日 山口市)
- 山口ロータリークラブ講演(2回) (8月9日 ほか山口市)
- インターンシップ受入 (8月17日 ほか山口市)
- 日本語ボランティア講座 (9月9日 ほか岩国市)
- 外国人のための日本語講座連絡会議 (9月12日 山口市)
- 日本語ボランティアスキルアップ研修会 (9月12日 山口市)
- 徳山大学中国留学生交流会 (10月7日 周南市)
- 県自主防災アドバイザー養成研修会 (10月7日 ほか山口市)
- 山口県ユニセフ協会設立総会 (10月13日 ほか山口市)
- 外国文化講座(米国・ペルー・スペイン・中国・ブラジル・韓国) (10月14日 ほか山口市)
- 防府市国際交流フェスティバル (10月14日 防府市)
- 国際交流プログラム in 徳地 (10月28日 ほか山口市)
- 国連フェスタ (11月12日 山口市)
- 山口地域留学生交流推進会議及び留学生懇談会 (11月17日 山口市)
- 周南市国際交流フェスタ (11月23日 周南市)
- 法テラス山口地方協議会 (11月29日 山口市)

- 留学生と通訳ボランティアの観光交流研修ツアー (12月 2日 柳井市)
- 市町等配偶者暴力相談担当者研修会 (12月14日 山口市)
- 世界青年の船事業ホストファミリー説明会 (1月 6日 山口市)
- 災害時の外国人支援講座 (1月27日 宇部市)
- 多文化共生市町担当者会議 (1月31日 山口市)
- 外国にルーツを持つ子どもの支援講座 (2月16日 山口市)
- 人づくり・地域づくりフォーラム in 山口 (2月16日 山口市)
- チャイナフェスタ (周南日中友好協会) (2月18日 周南市)
- コミュニティ通訳ボランティア講座 (2月24日 山口市)
- 日系アメリカ人リーダーシップ・シンポジウム (3月 8日 山口市)

イ 賛助会員

個人：570名(580口) 団体：57団体(115口) 市町：全19市町
賛助会員会費 合計：3,267,000円

ウ 事業用寄付金 7件 2,511,834円

2 情報ネットワークを構築する事業

(1) 情報収集提供事業

国際交流・国際協力・多文化共生に関する各種情報の収集や提供・普及等を行った。

(2) 広報事業

県民に対し協会の役割、協会事業への参加・協力のための情報を提供した。

ア HPの活用促進事業

協会主催イベント及び県内外の国際交流・国際協力・多文化共生に係るイベント情報等の掲載を行った。また、ホームページの多言語化の一環として、中国語のページを増設するとともに、ツイッター及びフェイスブックによる情報発信により、利用者の増加を図った。

イ 携帯メール配信事業

配信希望者に、イベントなどの各種情報のメール配信を行った(日本語、英語)。

3 県民の主体的な国際活動を支援しコーディネートする事業

(1) グローバル山口国際活動支援事業費補助金交付事業

民間活動団体の国際交流・協力・多文化共生を推進する事業に助成することにより、県内の国際交流・協力活動・多文化共生の促進を図った。

交付団体 6団体 助成額 466千円

団 体 名	事 業 名	助成額(円)	参加者(名)
ふれあいの森なんでも工房	海外学生ボランティア支援	58,000	531
国際交流ひらかわの風の会	ベトナム・ハノイの子どもの研修受入にともなう「山口発!ベトナムの子どもたちの文化体験交流事業」	100,000	570
公益社団法人長門青年会議所	第37回日韓親善交流事業	100,000	43
周南国際交流児童クラブ	岩国基地 幼稚園 七五三交流会	58,000	102
日米協会岩国(JAS)	第56回 日本語 英語 スピーチコンテスト	50,000	94

周南地区日本中国友好協会	山口周南チャイナフェスタ 3 5	100, 000	10, 281
--------------	------------------	----------	---------

(2) 国際活動推進事業（小規模助成金）

県民・民間国際活動団体が主体となり国際理解・国際交流・多文化共生に関する小規模な文化講座等の企画・運営を行うための支援を行った。

交付団体 8 団体 助成額 360 千円

団 体 名	事 業 名	助成額(円)	参加者(名)
山口インターナショナルプログラム研究会	子どもコンシェルジュ 留学生エスコート体験	50, 000	33
いわくに国際交流センター通津支部	日米国際交流会	48, 000	60
ながと日本語クラブ	外国人生活者のための日本語講座	50, 000	22
日伊協会YOVe' ST山口	Citta'〜わたしの街〜山口×スポレート（イタリア）	50, 000	187
岩国ユネスコ協会	ユネスコ異文化交流会	12, 000	49
山口県岩国日韓親善協会	外国文化講座～韓国～	50, 000	30
山口日英協会	山口日英協会創立15周年記念事業スピーチ・レシテーションコンテスト	50, 000	90
しものせき国際交流ねっと	異文化理解講座Ⅰイスラムの食文化&交流会 異文化理解講座Ⅱハンガリーのごはん	50, 000	57

4 地域社会における多文化共生を推進する事業

(1) 外国人のための日本語講座支援事業

① 外国人のための日本語講座を開催した。（1期12回×年2回）

受講者：計414名

会場	受講者数（春期）	受講者数（秋期）	計
岩国会場	13名	27名	40名
周南会場	38名	22名	60名
山口会場	49名	41名	90名
宇部会場	39名	41名	80名
下関会場	26名	39名	65名
萩 会場	4名	7名	11名
防府会場	28名	40名	68名

② 日本語ボランティアスキルアップ研修会

日本語ボランティアを対象に、スキルアップのための研修会を開催した。

講師：（公財）東広島市教育文化振興事業団 多文化共生コーディネーター 間瀬 尹久 氏

9月12日（火） 協会 参加者：25名

(2) 外国人住民トータルサポート事業

ア 日本語ボランティア養成講座開催事業

日本語ボランティアの活動に関心のある県民を対象に実施した。

講師：日本語クラブ山口 代表 吹屋 葉子 氏

9月9日（土）及び9月30日（土） 岩国市中央公民館 受講者 延べ71名

イ 通訳・翻訳サポータースキルアップ講座開催事業

協会登録の通訳・翻訳サポーターや活動に興味のある方を対象に、コミュニティ通訳ボランティアの基礎的知識のスキルアップと新規登録者の発掘を図った。

講座名	講 師	日時・場所	参加者
コミュニティ通訳ボランティア講座	・京都市国際交流協会 行政通訳・相談事業コーディネーター／多言語コミュニティ通訳ネットワーク 共同代表 飯田 奈美子 氏 ＜演習サポート＞ ・山口大学教育機構 大学教育センター 助教 キラ・アダムス 氏（英語） ・山口県国際交流員 スペイン、中国、韓国	2月24日(土) 山口市	32名

ウ 無料法律相談窓口の設置事業

法律に係る相談に対し、適宜アドバイス又は関係機関の紹介を行った。

件数23件（5ヶ国）：在留資格、事件、離婚、DV、労働問題、親権、虐待、戸籍、相続等

うち行政書士による相談：2件

弁護士による相談：4件（法テラス2件、弁護士会2件）

【参 考】在住外国人、行政機関、県民からの電話・来訪等の相談件数

163件：行政機関 38件（国、県、市町、警察、検察等）

教育機関 17件

医療機関 10件

法律機関 3件

企業・団体 25件

在住外国人 45件（11カ国、2カ国不明含まない）

県 民 25件

うちタガログ語相談員が対応した相談件数：16件

エ 医療サポート事業

外国人住民、医療・保健機関からの依頼に対して、通訳を派遣した。

中国語：3件、ベトナム語：3件

オ 留学生ホームビジット交流事業

県内大学の留学生を対象に地域の日本人家庭とのホームビジット交流を実施した。

登録数：371家庭 参加家庭：48家庭

また、他団体が実施するホームステイプログラムにホストファミリーの紹介を行った。

カ 多文化共生サポーターの活用

① 日本語ボランティアの活用

日本語学習希望者からの個別の希望内容に応じて、ボランティアの紹介を行った。

登録数：93名 紹介件数：2件

② 語学（通訳・翻訳）サポーターの紹介

文書・書簡等の翻訳、国際交流・協力イベント、会議、レセプション、法律相談、医療、生活サポート等における通訳・翻訳者の紹介を行った。

登録者数：182名 紹介件数：48件(延べ63名)

③ 留学生と通訳ボランティアとの観光交流モニターツアーの開催

12月2日(土)、12月3日(日) 周南市、柳井市

参加者：14名(通訳ボランティア4名、留学生8名、スタッフ2名)

キ 多文化共生啓発事業

① イスラムを知る連続セミナー（独立行政法人国際協力機構（JICA）共催）

イスラムの基礎知識をテーマとし、イスラム文化に対する正しい理解を深める機会となった。

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者
6月3日	映画上映会・トークショー 「中東イスラム圏の今～シリア難民問題について考える～」	元青年海外協力隊 ・木村 宣子 氏 ・森永 香純 氏	小郡地域交流センター	80名
6月17日	イスラム基礎講座 「はじめまして、イスラム～イスラム文化理解ワークショップ」	JICA 中国開発教育支援事業担当 新川 美佐絵 氏	小郡地域交流センター	70名
7月1日	食文化交流会 「出会おう！話そう！理解しよう！～イスラム食文化交流会～」	県内在住外国人ムスリム 7名	平川地域交流センター	38名

② 多文化共生フォーラム（山口県ひとづくり財団共催）

多文化共生のまちづくりをテーマとしたフォーラムを開催し、在住外国人によるパネルディスカッション等を通して、県民の多文化共生の意識を高め、県内の多文化共生の取り組みの促進を図ることができた。

○ 基調講演『「出会いこそ生きる力」～人と人との絆～』

講師：サヘル・ローズ 氏（女優）

○ 外国人住民による多文化共生パネルディスカッション

コーディネーター：田村 太郎氏（ダイバーシティ研究所 代表理事）

パネリスト：上田 エカテリーナ 氏（山口日露交流クラブ 代表） ロシア
バブ・チチラピリー 氏（山口国際ナショナルプログラム研究会 代表） インド
ペルラキ・ディーネシュ 氏（津和野町日本遺産センター コンシェルジュ）ハンガリー

7月2日（日） 山口県セミナーパーク 参加者：280名

③ 外国にルーツを持つ子どもの支援講座

「外国にルーツを持つ子ども」をテーマとした講座を初めて開催し、多文化共生の意識の啓発を図った。

講師：NPO法人青少年自立援助センター定住外国人子弟支援事業部 責任者 田中 宝紀 氏
 事例発表：国際交流ひらかわの風の会 事務局長 齋藤 凉子 氏
 原田 美幸 氏

2月16日(金) 山口市男女共同参画センター 参加者：52名

カ 外国人住民エンパワメント事業

外国人住民を対象に日本のお弁当作りについて学ぶ講座を開催した。

外国人住民のための日本料理教室

講師：デコ巻き寿司マイスター おこめ 卷子 氏

5月13日(土) 下関市生涯学習プラザ 参加者：37名

(3) 大規模災害時における外国人支援研修事業

・災害時の外国人支援講座

開催日	内 容	参加者	講 師	場 所	主催・共催
1月27日	・講義「災害時の外国人支援活動から学んだこと」 ・ワークショップ「私たちができることを考えてみよう！」	13名	NPO法人多文化共生マネージャー 全国協議会 理事 柴垣 禎 氏	宇部市総合福祉会館	主催：山口県・協会 共催：宇部市
2月10日	・講義「災害時、互いに支え合うために」 ・ワークショップ「外国人住民と共に地域力で災害に備える」	23名	NPO法人多文化共生マネージャー 全国協議会 理事 明木 一悦 氏	山口市男女共同参画センター	主催：山口県・協会 共催：山口市

・外国人住民のための防災教室

開催日	内 容	参加者	講 師	場 所	主催・共催
6月18日	防災講話、避難訓練、起震車体験、消火体験、非常食の試食	38名	防府市防災士 藤井 勉 氏 防府市消防本部	防府市文化福祉会館	主催：協会 共催：防府市
10月8日	防災講話、避難訓練、消火体験、119番通報訓練、非常食の試食	27名	周南市防災士 城 浩之 氏 周南市消防本部	周南市徳山保健センター	主催：協会 共催：周南市

・中国・四国地区地域国際化協会連絡協議会 防災対策支援シミュレーション
 11月9日(木) 協会 机上訓練

・災害時多言語支援センター設置に向けた講義演習

平成28年度に県と協会の間で締結した「山口県災害時多言語支援センターの設置・運営に関する協定書」の実効性を高めるために実施した。

講師：(一財)ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎 氏

11月16日(木) 協会 県国際課・県防災危機管理課・協会職員 10名

5 国際理解・国際協力を推進する事業

(1) 外国文化講座等開催事業

県国際交流員、在住外国人を講師に外国の文化講座や文化講座を実施し、外国への理解を促進するとともに、国際活動の推進を図った。

タイトル	講 師	実施日・場所	参加者
外国文化講座（全4回） 「知って・聞いて・体験！ 世界の文化」	山口県国際交流員 ① ローラ・リー 氏(アメリカ) ② ヘマ・ガルベス 氏(スペイン) ③ 房倩倩 氏(中国) ④ 裴允珠 氏(韓国)	10/14、11/18、 12/9、1/20 いずれも土曜 山口市	37名
多国籍料理講座（全3回） ①「ペルー料理」 ②「中国料理」 ③「ブラジル料理」	①海外技術研修員(ペルー) エレラ・パレーデス・ディアナ・カテリン 氏 カストロ・スガハラ ロドリゴ・ヒサシ 氏 ②在住外国人(中国) 劉清 氏 ③在住外国人(日系ブラジル) グスターボ・セトウエ 氏	11/11、11/25、 12/2 いずれも土曜 山口市	26名

(2) タブカフェ（多文化共生国際カフェ）事業

県国際交流員、在住外国人等を講師に外国の文化、習慣、食事等について幅広く学ぶ講座を県内各地で開催し、国際交流・国際理解・国際協力の基盤の拡大を図った。

タイトル	講 師	実施日・場所	参加者
海と沢山の国が隣接する東欧の国 ウクライナの魅力	カリーモヴァ・オレーナ 氏 (山口大学留学生)	4月22日(土) 山口市	33名
情熱の国スペインの魅力を満喫し ませんか！！	マリア・ルビオ 氏 (山口県国際交流員)	6月10日(土) 宇部市	40名
美しい国ロシアその魅力を満喫し ませんか！！	上田 エカテリーナ 氏 (山口日露交流クラブ代表)	8月19日(土) 長門市	25名
チョコだけじゃない！ガーナの魅 力アレコレ	大庭 健太郎 氏 (元青年海外協力隊)	11月25日(土) 山口市	16名
大公開！イタリア人のありふれた 日常～ナターレ(クリスマス)の 様子を交えつつ～	粉川 妙 氏 (日伊協会山口副理事長)	12月16日(土) 山口市	31名

(3) 青少年交流事業

①山東省青少年代表団の受入れ

ロボット教育を受けている山東省中国青少年代表団の児童・生徒を受入れ、日本の文化体験、平和教育や福祉ロボット施設の訪問、周南市で開催されたロボット製作教

室の参加を通して、青少年交流の促進を図った。

さいなんしアイクリエートロボット

済南市艾瑞特培训学校の児童・生徒 13名 引率者 3名 計16名

期間：8月25日～28日

場所：広島平和記念資料館、瑠璃光寺五重塔、やまぐちロボサポートセンター、
徳山工業高等専門学校 他

内容：広島平和記念資料館、福祉ロボット施設の見学・体験、周南ロボコン2017に
向けたロボット製作教室への参加

②国際交流プログラム in 徳地

外国人留学生、在住外国人と県内高校生との宿泊交流会（1泊2日）を実施した。

期 間：10月28日（土）～29日（日）

場 所：国立山口徳地青少年自然の家、重源の郷

参加者：外国人 21名（11ヶ国：インドネシア・マレーシア・ベトナム・タイ・
バングラデシュ・アフガニスタン・韓国・中国・ペルー・フィンランド・ベル
ギー）

高校生 20名（平生・下松・光・周南・防府・山口・萩・下関）

内 容：TAP(徳地アドベンチャープログラム)、国際理解ワークショップ、星の話、
重源の郷の散策、そば打ち体験、紙漉体験

(4) 国際理解教材整備貸出事業

国際理解教材・民族衣装の紹介、貸出しを行うことにより、県民の国際理解の促進を
図った。

文化の箱（世界の楽器） 5件

民族衣装 20件（127着）

国旗・卓上旗 10件（27枚）

6 受託事業(山口県から受託)

(1) 海外技術研修員等受託事業

海外技術研修員 5名（ブラジル2名、ペルー2名、メキシコ1名）

7 その他

(1) インターンシップの受入

山口県インターンシップ推進協議会からの依頼により受入れた。

人数：5名

参加大学：山口大学 2名、山口県立大学 2名、山口芸術短期大学 1名

期間：3日間（8月17日～19日 2名、9月7日～9日 3名）

(2) 山口県総合防災訓練における初出展

災害時における外国人支援に関する展示を中心に、熊本地震における外国人住民への
対応などを展示。また、当協会が実施している「外国人住民のための防災教室」や災害
時に外国人への情報伝達するための「やさしい日本語」の展示説明などを実施した。

(3) 多文化共生市町担当者会議の開催（県と共催）

県内の各自治体での多文化共生の取り組みを促進するため、多文化共生担当者会議を開催し、自治体の役割について考え、取り組みを強化することを目的に開催した。

実施日・場所：平成30年1月31日（水） 県庁会議室

参加者：28名（11市町18名、県関係5名、協会5名）

内容：県・山口県国際交流協会の取組の紹介

講演「外国人散在地域における多文化共生の取組」

講師：京丹後市国際交流協会 事務局長 麻田 友子 氏

(4) 内閣府「世界青年の船」事業 地方プログラム受入（IYE0・県国際課と共同）

スペイン王国青年12名、スリランカ民主社会主義共和国青年12名

平成30年1月18日（木）～21日（日）

内容：県庁表敬訪問、香山公園・マツダ工場・防府天満宮視察、外郎づくり体験、抹茶体験、着物体験、ホームステイ

附属明細書について

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので、附属明細書は作成していない。